

研究課題番号	IRF-2002
研究課題名	リアルタイムAI技術に基づく省エネルギー化に資する高度自動運転支援技術に関する研究開発
研究実施期間	令和2年度～令和4年度
研究機関名	大阪大学
研究代表者名	松原 靖子

1. 委員の指摘及び提言概要

事前収集されたビッグデータではないリアルタイム情報によって自動運転を目指すところに特色があり、計画に従って進められ成果を挙げている。ガソリン車が対象であるが、20%のエネルギー低減化には注目したい。自動走行と走行支援の連携が明確になることを期待する。政策目標と共に、本課題の技術が実装された場合に現在の最新型と比べてどの程度省エネに資するかについて、出来るだけ客観的、定量的に示して頂きたい。また、省エネルギーという目的関数と、時間制約等の他の目的関数とのトレードオフについてどのように処理するのか等に関するデータ収集戦略、モデル構築戦略について明確に示して頂きたい。

2. 採点結果

評価ランク：A